

晩夏を探して II







京都市の西のはずれの丘陵にニュータウンが作られて
もう40年が過ぎた。



この公園もその当時に作られたのだろう。
植樹が大きく育ち、暑い日差しを遮って、
緑の回廊を作っている。



けれども、歩く人は殆どいない。



町が開かれて40年。
住民は皆老いて、その子供達は他の場所へと移り住んだ。



かつてはこのブランコも、子供達の順番待ちの列ができただろう。



これは椎の木かな。秋になったらどんぐりで一杯だ。



どこにでもあるニュータウンの、同じ様な風景の一つなんだろうな・



この若木も、公園管理で切られるんだらうな。
だから森にもならないし、手入れの行き届かない公園のまま、
人が来ない、活気もない。



こんなに気持ちのいい、天蓋が広がっているのに。



この丸い葉はなんだろう。





やあ、君たち暇そうだね。
ぼくが上に登ってもいいかな。





おお、発見発見。
誰の落とし物だい？
とかげの日傘に良さそうだね。



孫たちの世代かな。お盆に帰ってきたんだろう。





イトトンボが飛ぶのは、自然が残っているところ。



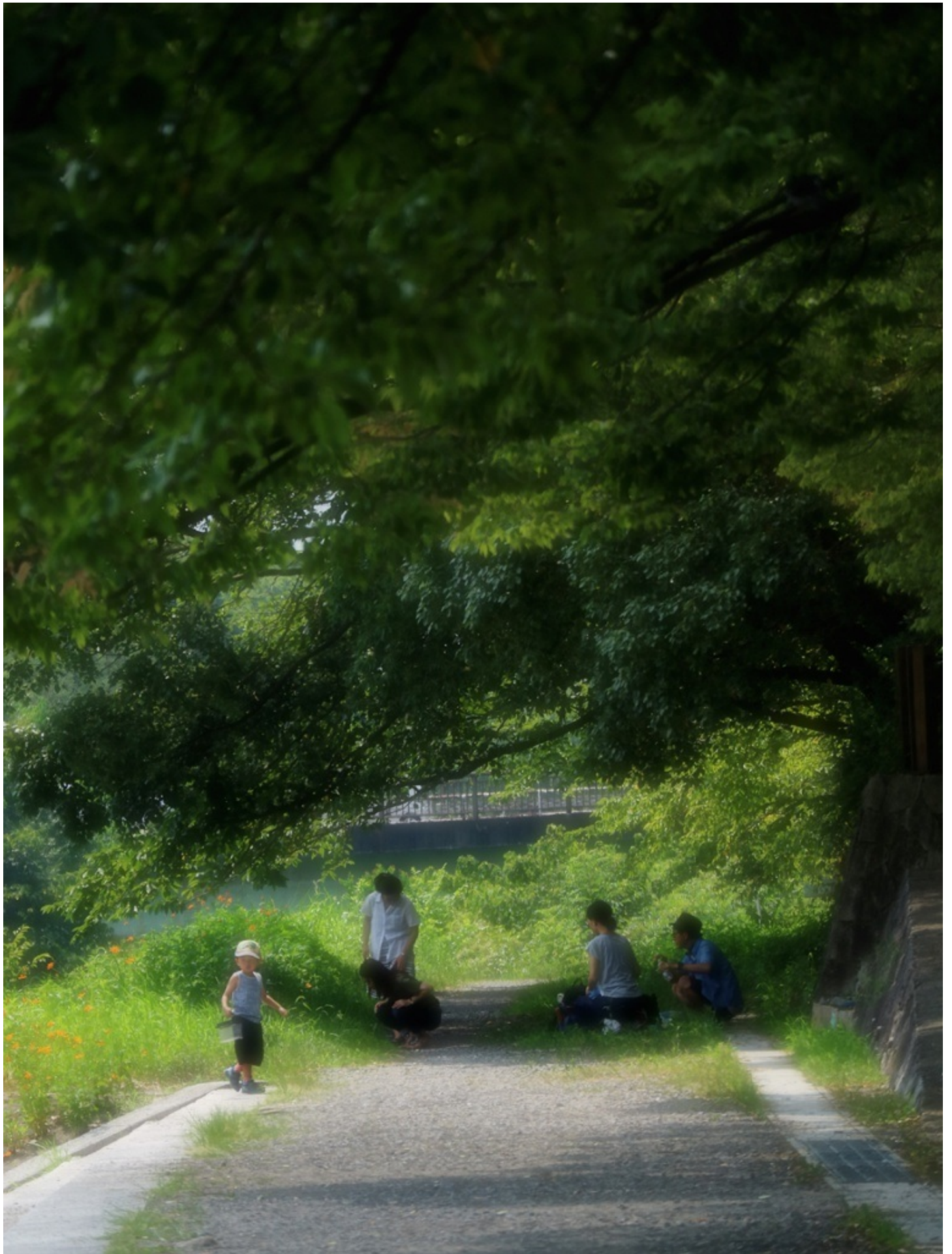
いろんな計画が頓挫したことが、
却ってよかったのかもしれない。



毛虫くん暑そうだね君は。



エノコログサの花だな、この黄色いのは。







道を草が覆い、残された一筋を人が踏み固めている。
これが今の、この公園の人と自然のバランスなのだろう。

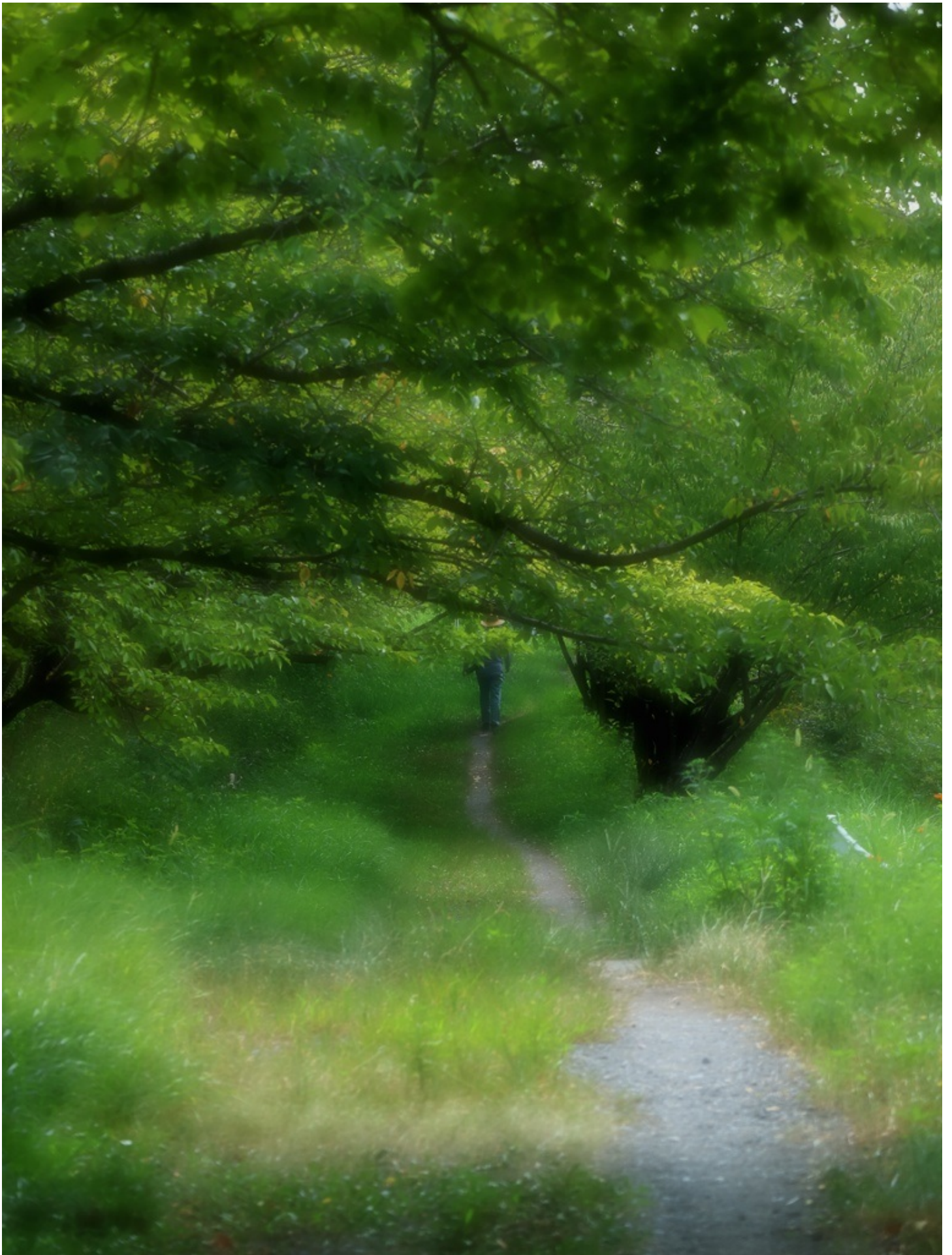


なあんて、小難しいこと、考えなくていい。



人が少なく、植相が豊かでいいところだ、ここは。

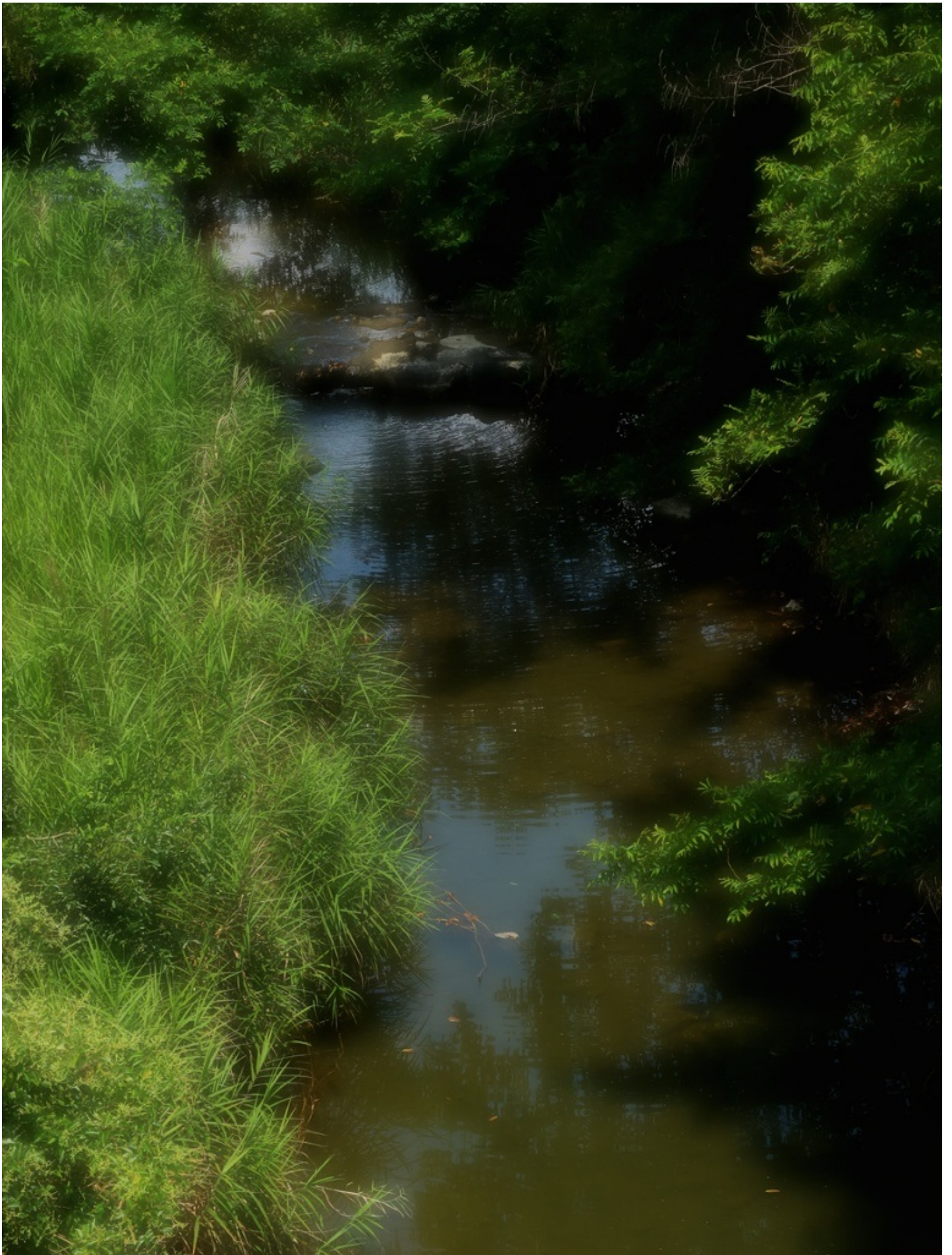




秋は、桜の黄葉が綺麗だろうな。

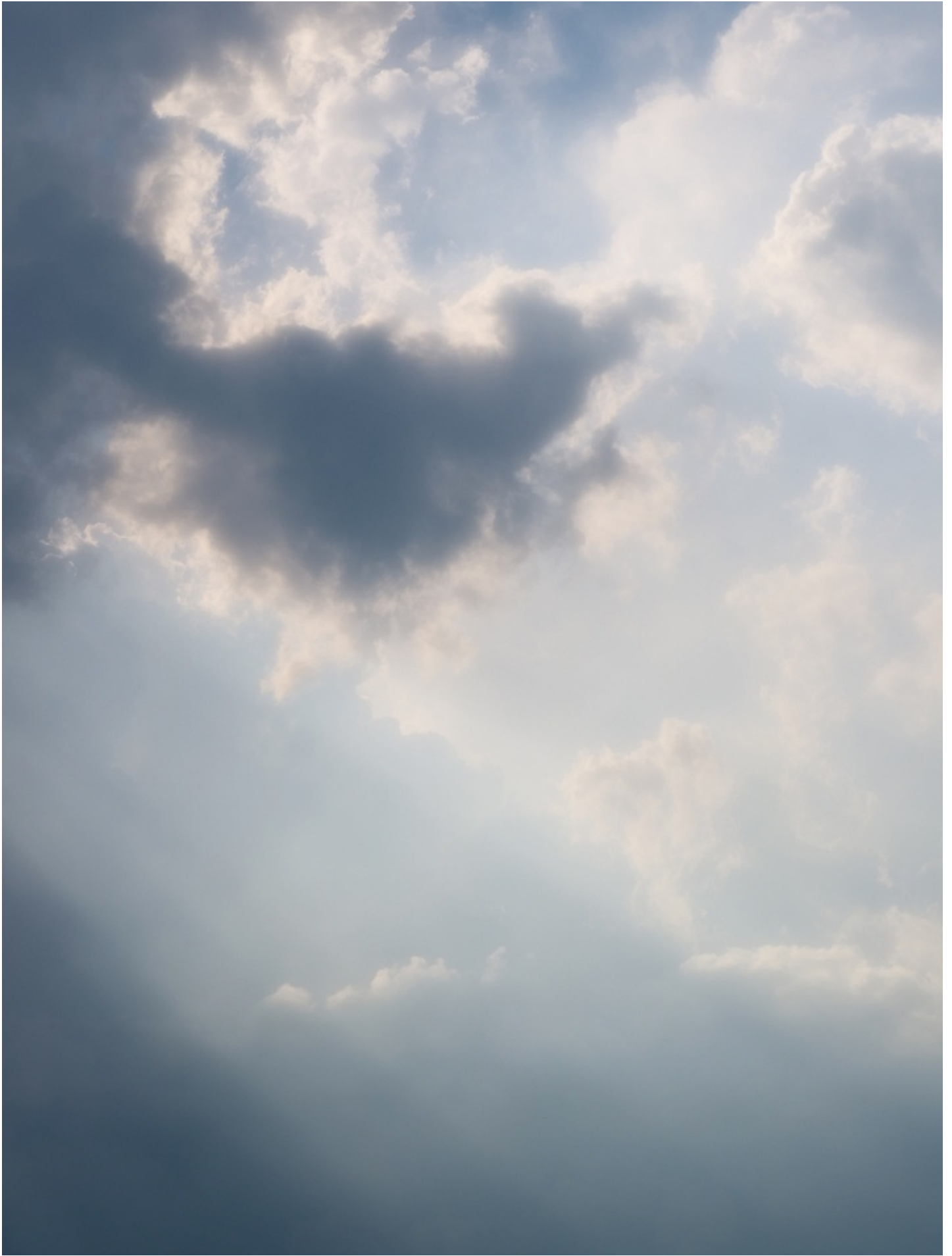








3時ごろ、雷が幾度も鳴って夕立になった。
葉を黄色くしていた街路樹も、これで一息つけるかもしれない。



[こちらからダウンロードできます。](#)

真下魚名の既刊

[京都路地入-Kyotologie- 八朔](#)

[京都路地入 -Kyotologie - 前祭](#)

[Flower Garden III Hydrangea](#)

[Flower Garden III](#)

[お散歩カメラ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 軒の下ガーデン](#)

[Travelogue ep.10 ランチに間に合えば](#)

[たそ彼時まで](#)

[京都路地入-Kyotologie- 鴨川](#)

[passer un après-midi 13](#)

[梅催い、晴れ](#)

[京都路地入-Kyotologie- 二条通](#)

[passer un après-midi 12](#)

[京都路地入-kyotologie- えべっさん](#)

[京都路地入-kyotologie- 京都駅0番線](#)

[le temps](#)

[からくれないに IV](#)

[京都路地入-kyotologie- 御所一般公開](#)

[Travelogue ep.9 このPizzaは出前を頼めない](#)

[京都洛以外-Kyoto Lucky guy 2](#)

[Travelogue ep.8 タルトまで60km](#)

[京都路地入-kyotologie- 萩を巡りて](#)

[Travelogue ep.7 晩夏を探して](#)

[passer un après-midi 11午後の過ごし方](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭 後編](#)

[京都路地入-kyotorogie 祇園祭](#)

[京都洛以外-kyoto Lucky guy 三室戸寺](#)

[京都路地入-kyotorogie 一保堂](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵 茶室](#)

[京都路地入-kyotorogie 無鄰庵](#)

[京都路地入-kyotorogie 吉田山](#)

[サマータイム・ブルーズ2](#)

[京都路地入-kyotorogie 一条通](#)

[桜守りの庭 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電 後編](#)

[Travelogue ep.6 嵐電](#)

[梅催い、雨模様](#)

[「passer un après-midi 10午後の過ごし方」](#)

[冬の手紙 2](#)

[冬の手紙](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4.5](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+4](#)

[ilminaria 2](#)

[ilminaria](#)

[Flower Garden II](#)

[Travelogue ep.05 山へ行く](#)

[Flower Garden](#)

[Travelogue ep.04 蓼科へ](#)

[passer un après-midi 9 午後の過ごし方」](#)

[Monochroque](#)

[passer un après-midi 8 午後の過ごし方」](#)

[passer un après-midi 7 午後の過ごし方」](#)

[空と菖蒲と、蓮と](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+3<](#)

[空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+2](#)

[Travelogue ep.03 近つ淡海](#)

[passer un après-midi 6 午後の過ごし方](#)
[Photo「空と窓と、京都水族館はペンギンで一杯です」](#)
[「passer un après-midi 5 午後の過ごし方」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou+1」](#)
[Photo「花水硝」](#)
[「passer un après-midi 4 午後の過ごし方」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです tou」](#)
[「passer un après-midi 3 午後の過ごし方」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです Qu」](#)
[「passer un après-midi 2 午後の過ごし方」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです nYa」](#)
[「passer un après-midi 午後の過ごし方」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)
[「Travelogue ep.02 桜巡り」](#)

— 僕カノシリーズ — バックナンバーズ

[「僕が彼女に殺された理由（わけ）」](#)
[「僕と彼女の選択の事由（わけ）」](#)
[「僕と彼女はそれしか答えを見つけれなかった」](#)
[「僕と彼女はそれでも答えを探し続ける」](#)
[「僕と彼女と複雑な関係者たち」](#)
[「僕と彼女と単純な関係式」](#)
[「僕と彼女と校庭で」](#)
[「僕と彼女と校庭で 夏」](#)
[「僕と彼女のアリア」](#)

[「黄金の麦畑」 1.Largo](#)
[2.Allegro molto](#)
[3.Adajo](#)

[「黄昏の王国」](#)
[イーリアス編](#)
[アリシア編](#)

[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです na」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mu」](#)
[「Travelogue ep.01」](#)
[Photo「Hina」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです itu」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです yo」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです mi」](#)
[Photo「からくれないに ni」](#)
[Photo「bleu, jaune, vermillon」](#)
[Photo「H.45」](#)
[Photo「Fly me to Paris I～XIV」](#)
[Photo「祇王 こげのころも」](#)
[Photo「空と雨と6月と」](#)
小説
[「ネガティブズ2」](#)
[「ネガティブズ」](#)
[Photo「空と僕と自転車とni」](#)
[Photo「空と僕と自転車と」](#)
[Photo「空と椿と木蓮と、そして花水木」](#)
[Photo「空と雲と、ぜんぶ鳥のいたずら」](#)
[Photo「空と雲と、ときどき春の野を行く」](#)
[Photo「空と月と、夜桜デート」](#)
[Photo「空と木と、ときどきの梅暦」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです ni」](#)
[Photo「空と窓と、京都の路地は奥に深いです」](#)
[Photo「空と木とたまに月」](#)

[Photo「からくれないに」](#)

[Photo「空と雲と、ときどき月」](#)

[Photo「夢みる桜」](#)

— その他 —

[傘がない](#)

[夕暮れの赤ちょうちん](#)

[いもうと](#)

[サマータイム・ブルーズ](#)

[危険なドライビングマジック](#)

[デフラグメント](#)

[インフルエンス あのころの僕たち](#)

[花舞い、名残り雪](#)

[詞画集「ただ憧れだけを」](#)

[画集「彼と彼女の表紙画集」](#)